

平成19年10月31日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

大学祭期間中開催イベントのお知らせ
 ~秋の休日を熊本大学で楽しみましょう~

熊本大学では、11月2日から4日の3日間、大学祭を開催します。期間中は、大学祭に限らず学内外で様々なイベントを開催する予定ですので、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

大学祭

【1】 件名：第14回大学祭“熊粹祭(ゆうすいさい)”

今年のキャッチコピー「オイシイ!タノシイ!アトラシイ!」

日時：平成19年11月2日(金)~11月4日(日)

10:00~20:00

場所：黒髪北地区

主催：第14回熊粹祭実行委員会

URL：<http://www.yuusui.net/index.html>

【2】 件名：第14回医学部祭“本九祭”

今年のキャッチコピー「医生懸命」

・・・将来医療に携わる医学部生の日頃の一生懸命な姿を伝えたいという思いが込められています。

日時：平成19年11月2日(金)~11月3日(土)

11月2日 10:00~20:00

11月3日 10:00~17:00

場所：医学部(本荘地区)

主催：第14回本九祭実行委員会

概要：学内外の講師による講演会のほか、様々な体験型の実験も開催します。

URL：<http://www.geocities.jp/honkyusai2007>

夢科学探検2007

~理学部探検、工学部探検、もの・くりChallenge、第54回化学への招待~

日時：平成19年11月3日(土)10:00~16:00

場所：工学部、理学部、大学院自然科学研究科(黒髪南地区)

参加対象：小学生~高校生、一般の方(参加費無料、当日受付)

主催：熊本大学、日本化学会九州支部化学教育協議会

概要：今年から自然科学系の各イベントを大学祭の日に同日開催します。毎年多くの皆さんに好評の体験型イベントのほか、学生の作品展示も行います。今年はモデル

ロケットコンテストのほか、105件の実験テーマを用意して、皆さんの参加をお待ちしています。

URL : http://www.chem.kumamoto-u.ac.jp/act/yume_index.html

問い合わせ先：夢科学探検2007事務局（大学院自然科学研究科理学専攻）

TEL : 096 - 342 - 3459（市川教授）

第2回 熊本大学ホームカミングデー

日時：平成19年11月3日（土）12:00～18:30

場所：工学部百周年記念館（黒髪南地区）

参加対象：卒業生ほか

主催：熊本大学

概要：昨年、卒業生に好評をいただいたホームカミングデーを今年も開催します。本学を代表する教授陣による貴重な講演や、普段目にすることができない工学部研究資料館（今年、日本機械学会の「機械遺産」に認定）内の動く機械群、21世紀COEプログラム「衝撃エネルギー化学の深化と応用」の研究室（秋山秀典教授）などを見学できるキャンパスツアーを予定しています。

URL : <http://www.kumamoto-u.ac.jp/>

問い合わせ先：総務部総務課 TEL : 096 - 342 - 3116

取材のみお願いします。

市民講座「がんについて知っておきたい！がん診療連携って何？」

日時：平成19年11月3日（土）13:00～16:00

場所：くまもと県民交流館パレア

（熊本市手取本町8-9 テトリアくまもと10階）

定員：先着300名（参加費無料）

共催：熊本県がん診療連携協議会情報連携部会、緩和ケア部会

概要：本学医学部附属病院では、昨年8月に都道府県がん診療連携拠点の指定を受けて以来、熊本県がん診療連携協議会活動を展開して、がん医療水準の向上に努めています。今回、活動の一環として、地域の方々にがん診療に関する知識の普及と啓発を図るため、市民講座を開催します。

URL : <http://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/cooperation/gankyoten/>

問い合わせ先：医学部附属病院事務部 総務・企画課法規・広報担当 田尻

TEL : 096 - 373 - 5663

プログラム - - - - -

[第一部]「病院・診療所における緩和ケア」 井田栄一氏 熊本ホームケアクリニック
「あなたががんと診療されたら 腫瘍内科医が答えるがん薬物療法の正しい知識」
境健爾氏 済生会熊本病院腫瘍・糖尿病センター

[第二部]「放射線治療装置と診療連携」大屋夏生教授 熊本大学医学部附属病院放射線治療科
「よりよい治療を受けるために セカンドオピニオン」
瀬戸貴司氏 国立病院機構九州がんセンター

国際シンポジウム「法化社会におけるADRの意義 - ADRの日米比較」

日時：平成19年11月4日（日）10:00～17:00

場所：法学部A-1教室（黒髪北地区）

参加対象：どなたでも（参加費無料）

主催：熊本大学法学部、熊本大学拠点形成研究（＊）B研究グループ

概要：今年4月に「裁判外紛争解決の利用促進に関する法律」（ADR法）が施行され、また、従来の紛争解決システムが働かなくなることが予想される日本社会において、ADRは今後ますます重要になります。本シンポジウム開催により、熊本におけるADRの整備充実に寄与できれば、と考えています。

＊）熊本大学拠点形成研究とは、重点的に予算を配分して、グローバルCOEプログラムを目指している研究です。

問い合わせ先：人文社会科学系事務部総務担当

TEL：096-342-2315

プログラム - - - - -

10:00～10:15 開会の挨拶 崎元達郎熊本大学長、山崎道広法学部長

[第一部] ADRの意義

10:15～10:55 「アメリカにおけるADRの意義」

Lisa B Bingham 教授 インディアナ大学紛争解決研究所長

10:55～11:35 「日本におけるADRの意義」吉田勇教授 熊本大学法学部

11:35～12:00 質疑応答

[第二部] ADRの現状と課題

13:00～13:40 「アメリカにおけるADRの現状と課題」

Jed Scully 教授 パシフィック大学マクジョージロースクール

13:40～14:20 「日本における調停の現状と課題」森山義文弁護士 熊本県調停協会連合会会長

14:20～15:00 「ロースクールにおける交渉・調停教育」

Glendalee Scully 教授 パシフィック大学マクジョージロースクール

15:00～15:35 休憩、コメント

15:35～16:55 質疑応答

) 通訳が付きます。

) 趣旨については別紙参照

政策フォーラム「地域医療を考える」

日時：平成19年11月4日（日）13:00～15:30

場所：工学部百周年記念館（黒髪南地区）

参加対象：一般の方、自治体職員、医療従事者、NPOなど（参加費無料）

主催：熊本大学政策創造研究教育センター

URL：<http://www.kumamoto-u.ac.jp/>

概要：地域で人が安心して生きていくための仕組みとして、地域医療が直面する課題や地域医療の在り方を考えます。

問い合わせ先：政策創造研究教育センター

TEL：096-342-2044

プログラム - - - - -

[第一部] 研究報告

上野真也教授 熊本大学政策創造研究教育センター

柿本竜治准教授 熊本大学政策創造研究教育センター

[第二部] ディスカッション

小野友道熊本大学顧問（熊本保健学科大学長）

後藤平明氏 球磨郡公立多良木病院長

高木美穂子氏 熊本保健学科大学准教授

上野真也教授、柿本竜治准教授